

模擬市長選挙を通して「一票の重み」を体験しました



11月6日、美濃加茂市選挙管理委員会の方々を本校にお招きし、3年生を対象に選挙の仕組みについて学ぶ出前講座を行いました。講座では、実際の選挙の流れや投票の方法、そして美濃加茂市における世代別の投票率の変化についても説明していただきました。生徒たちは、自分たちの世代の投票率が低いことを知り、政治参加の大切さを改めて感じたようです。

その後の「模擬市長選挙」では、各クラスから 1 名ずつが立候補し、手作りのポスターや選挙放送を通して自分の考えを発表しました。投票や開票も実際の選挙と同じような環境で行い、選挙管理委員会の方々が機器を使って開票の様子を見せてくださいました。

生徒たちは興味を持って活動に参加し、「一票の重み」を実感する貴重な時間となりました。来年 1月 25日に予定されている美濃加茂市長選挙にも、関心をもってもらえたことと思います。







